

具材と組み合わせて、自分好みのカレーがすぐできる
調理用レトルトカレー『ボンカレークック 甘口/中辛』

～8月23日(月)から全国にて新発売～

大塚食品株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長:白石耕一)は、「ボンカレー」シリーズから『ボンカレークック 甘口』『ボンカレークック 中辛』の2品を2021年8月23日(月)から全国で新発売いたします。

大塚食品は、革新的な独自の技術により、それまで世の中になかった世界初の市販用レトルト食品「ボンカレー」を1968年2月12日に発売しました。発売以来、レトルトカレーの定番として長年多くの皆さまにご愛顧いただき、今年で53周年を迎えることができました。

新しい生活様式の浸透により、自宅で料理をする頻度が増加し、献立にも悩んでいる方が増えています。また、より簡便性を重視するニーズや嗜好の多様化、巣ごもり消費の一環としてのストックの増加や非常時の備蓄品としてのニーズもあり、レトルトカレーの需要は拡大しております。主婦へのアンケート※からも、レトルトカレーを食べるとき、「毎回もしくは、2、3回に1回アレンジを加える」と答える方が6割いることがわかっています。このような、調理ニーズの高まりを受け、「調理用レトルトカレー」として、誕生したのが「ボンカレークック」です。

本製品は、具材と組み合わせて、自分好みのカレーがすぐできる3袋入りの調理用レトルトカレーです。家族みんなが、それぞれの好みにアレンジしたボンカレーをおいしく、楽しみながら、お召し上がりいただけます。また、外食産業にも調理用素材としての提案を強化してまいります。

ボンカレーは今後も、レトルト食品のパイオニアとして「ずっと 家族のまんなかに。」をテーマに、新たな生活様式において皆さまに貢献できる製品を提供してまいります。

※自社調べ



ボンカレークック 甘口



ボンカレークック 中辛

【ボンカレークック 製品特長】

- ・具材と組み合わせるだけで、自分好みのおうちカレーがすぐできます
- ・60分間じっくり炒めた国産たまねぎの旨みがとけこんだ濃厚なカレーに仕上げました
- ・保存料不使用

【ボンカレークック 製品概要】

- 製品名：『ボンカレークック 甘口』『ボンカレークック 中辛』
- 希望小売価格：オープン価格
- 発売日：2021年8月23日(月)
- 販売エリア：全国
- 販売チャネル：量販店、ドラッグストア等

製品名	 <p>ボンカレークック 甘口</p>	 <p>ボンカレークック 中辛</p>
内容量	1人前(150g)×3袋	
特長	バターを加えて深いコクを出し、60分間じっくり炒めた国産たまねぎとさつまいもペーストの旨みがとけこんだ濃厚でまろやかなカレー	オリジナルブレンドのスパイスを使用。60分間じっくり炒めた国産たまねぎの旨みとビーフのコクがとけこんだ濃厚なカレー

【ボンカレーブランドサイトにてアレンジレシピも公開中】

- ブランドサイトURL：<https://boncurry.jp/>